

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 千葉県 】

1 実践テーマ	【 I IV V 】
2 実施対象者	学校名 流山市立常盤松中学校 対象学年 全校 人数 353人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( 体育、英語、社会、総合 ) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	パラリンピックで行われる競技を知り、実際に競技してみることで、スポーツを通してどんな人でもその楽しさや感動を分かち合えることを知る。また、オリンピック・パラリンピックを通じて、事前キャンプに訪れるオランダの人々や文化について知り、国際感覚を養う。
5 取組内容	<p><b>【常中オリパラ通信】</b></p> <p>オリパラ教育の授業、取り組みの導入資料として、生徒に配付した。実践テーマである「スポーツプロジェクト」「グローバルプロジェクト」に関する情報を発信した。「スポーツプロジェクト」に関しては、シッティングバレーボールについて、「グローバルプロジェクト」に関しては、本市がホストタウンとなっているオランダについての情報を掲載した。また、校内に掲示、本校ホームページ上に掲載し、各家庭や地域の方々にも本校の活動実践を報告した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">常中 オリパラ通信</p> <p>〇くスポーツプロジェクト〇シッティングバレーボールについて知るち〇</p> <p>オリンピック・パラリンピック東京大会が行われます。動物はいつあるの覚えていますか。オリンピックで8種競技、パラリンピックでは22種競技が行われます。その中で今回はオランダにゆかりのあるパラリンピック競技、シッティングバレーボールについて知ることがあります。</p> <p>シッティングバレーボール (sitting volleyball) は、戦いで決りごとく、置いたままでもバレーボールのことです。身体障害者に障害を負った人にも馴染むことができると言われています。障がい者も楽しめるバレーボールを遊ぶこと、手や足でボールを打ち合い、相手チームと得点を競います。1989年にオランダで発祥されました。ちとちと、競争によって争いが生じたことになったオランダの人々が、リハビリ（＝身体をよくなるための運動）として始めたのがきっかけだそうです。</p> <p>国際大会は1987年から行われるようになり、1997年には国際身体障害者スポーツ機構（IWBF）による初の国際トーナメントがオランダのハーレムで開催されました。さらに1998年のアムステルダムパラリンピックで男子の種目がパラリンピックの正式種目になり、世界中の人々が知るスポーツとなりました。1998年から女子の種目種大会も開催されて、パラリンピック以外にも2004年のアテネパラリンピックから女子の種目が正式種目となりました。最近では、男子がバレーボールとして、少しづつプレーヤーが増えてきました。</p> <p>日本では、1992年にシッティングバレーボールのチームが結成され、世界選手権やパラリンピックで入賞を果たして、日本代表は世界8位以上の成績を残しています。現在は日本女子代表の監督は「藤巻 美穂（さかたけまほろ）」です。</p> <p>！検索！ 各々のスポーツ <a href="http://sports.nhk.or.jp/olympic/">http://sports.nhk.or.jp/olympic/</a></p> <p>〇くスポーツプロジェクト〇シッティングバレーボールについて知るち〇</p> <p>次のシッティングバレーボールのルールについて紹介します。</p> <p>シッティングバレーボールのコートは9m×6mと一般のバレーボールのコートより狭く、ネットの高さも男子は1.9m、女子は1.0mで壁の高さも競技で異なるように設定されています。ボールを打つのは、ボールを落とさないよう相手コートに打ち込みます。サーブ、ブロッ、アタックなどを打ち合ったり打ち上げたりとびはねたりするといった動きは、相手に通じがたく、バレーボールでは、サーブがネットに当たることは認めず、シッティングバレーボールは壁に当たること、これらのルールは例外ととらえ、一般のバレーボールと異なる点があります。6人1チームで対戦し、試合は1セットを3回行い、このうち2回以上勝ったチームが勝者。試合途中で試合を中止することも、最後のセットの時点で、得点を獲得したチームが勝者というのが競技ルールとなっています。</p> <p>今後、世界の標準で定められ、国際に競技に及びることがあると見られますが、試合時間短縮に配慮して、より短く行われることが見込まれます。</p> <p style="text-align: right;">(出典： 藤巻 美穂)</p> </div>

	<p><b>【シッティングバレーを知ろう】</b> オリパラ通信でシッティングバレーの歴史やルールについての情報を掲載した。関連書籍や資料を元に、体育の授業でシッティングバレー体験を計画している。</p> <p><b>【オランダについて学ぼう】</b> 日本のオランダ大使館と連絡をとり、オランダについての情報や資料を取り寄せ、学習資料として各学級に配布した。教科の授業で学習資料の1つとして活用した。社会の授業では地理分野で、オランダの地域や文化、風習などについての授業を行った。英語の授業では、オランダの言語や文化について学ぶと共に、オランダをテーマに言語活動を行った。</p> <div data-bbox="970 264 1321 743" style="text-align: center;"> <p>maak kennis met NEDERLAND オランダを知ろう</p> <p>Koninkrijk der Nederlanden 駐中オランダ王国大使館 日本領事館 駐日オランダ王国大使館 報道文化部</p> </div>
6 主な成果	<p>オリンピック、パラリンピックを活用し、テーマや内容を絞って、より深くスポーツのこと、オランダのことを知ることができた。</p>
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<p><b>【オランダについて学ぼう】</b> ・教科書やインターネットの情報だけでなく、オランダ大使館からの情報や資料を活用した。</p> <p><b>【常中オリパラ通信】</b> ・生徒の興味関心を高めるために、より身近な内容を取扱った。</p>
8 主な課題等	<p>・講師やゲスト招聘を計画したが、日程調整の面において難しさを感じた。</p> <p>・教師主導の活動が多く、生徒主体の活動を増やしていくべきだと感じた。</p>
9 来年度以降の実施予定	<p>今年度授業で取り扱ったものを、講師やゲストを招聘する等して、より内容を充実させる予定。</p>